



日本海海戦と呉

開館記念企画展示

河合太郎が見た日露戦争

呉が生んだ日本音楽界の功労者

期間
平成17年
5月25日(水)～7月18日(月・祝)

場所
大和ミュージアム1階 大和ホール

料金
一般(大学生以上).....300円(700円)
高校生.....200円(400円)
小・中学生.....100円(200円)
※()内は常設展示とのセット料金

開館時間・休館日
開館時間:午前9時～午後5時
休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)

アクセス
電車・バスでお越しの場合
JR呉駅から徒歩5分
または
呉市営バス宝町中央循環線
「ゆめタウン・大和ミュージアム前」
下車徒歩1分



お車でお越しの場合
クレアライン呉ICから約5分
西条ICから約1時間

フェリーでお越しの場合
呉中央棧橋から徒歩1分
駐車場:乗用車65台(有料)、バス5台

お問い合わせ
〒737-0029 広島県呉市宝町5-20 TEL 0823-25-3017
ホームページ <http://yamato.kure-city.jp/>

 **大和ミュージアム**
呉市海事歴史科学館

—日本を支えた群像—



開催にあたって

呉市海事歴史科学館館長
戸高一成

本年は日本海海戦から100年を迎える年にあたり、連合艦隊旗艦 戦艦「三笠」の乗組員で軍楽隊隊員であった河合太郎が見た日露戦争・日本海海戦と、当時の呉のまちが変化していく様子を展示します。

司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』にも登場する河合太郎は、日本海軍の軍楽隊、戦後は、呉市警察、呉海上保安大学校、海上自衛隊の音楽隊の指導にあたりるとともに、中国吹奏楽連盟や呉地区中学校吹奏楽連盟の会長を務めるなど、地域の音楽文化の発展にも大きく寄与した呉の誇るべき先人です。

日本海海戦時の戦艦「三笠」乗組員最後の生存者となった河合太郎の目を通して日本とアジア、世界のその後の方向を決定づけたともいえる日露戦争・日本海海戦の歴史的意义と、日本を支えた当時の人間像を知っていただきたく、この企画展示を開催いたします。是非、御来館くださいますようお願い申し上げます。

主な展示資料

日本海海戦関連

- ・東郷平八郎元帥 正装
- ・東郷平八郎元帥 手帳、書
- ・広瀬武夫中佐 礼服ズボン、絵葉書
- ・戦艦「三笠」主砲身(部分)、木甲板
- ・ロシア海軍艦艇6インチ砲弾
- ・三等巡洋艦「和泉」御紋章

河合太郎と
海軍軍楽隊関連

- ・河合太郎着用の袴下、巻脚絆
- ・河合太郎愛用の指揮棒
- ・河合太郎直筆の楽譜
- ・司馬遼太郎より河合太郎宛葉書
- ・海軍軍楽隊で使用された楽器等

展示の配置

